

保護者等からの事業所評価の集計結果 (公表)

公表:令和 6年 3月 31日

事業所名 リールスメイト新小岩 保護者等数(児童数) 28 回収数 9 割合 32 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	6	3	0	土地の関係上、広さは限られているが、ある程度、動きやすさは確保されている。	できる限り活動しやすい工夫をしていきます
	②	職員の配置数や専門性は適切である	6	2	1		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされている	9	0	0		
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されている	9	0	0		
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	9	0	0		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	3	2	4		
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9	0	0		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができています	8	1	0		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	6	3	0		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	2	2	5	コロナで中々そういう会がなかったが、今後、保護者の交流ができると嬉しい。	ご意見も踏まえ検討していきます
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	8	1	0		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	9	0	0		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信している	9	0	0		
	⑭	個人情報に十分注意している	9	0	0		
非常時 等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されている	7	1	1		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	8	1	1		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしている	9	0	0		
	⑱	事業所の支援に満足している	9	0	0		

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等
デイサービス自己評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果 (公表)

公表:令和 6年 3月 31日

事業所名 リールスメイト新小岩

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である	4	0	0		
	②	職員の配置数は適切である	0	4	0		多くの媒体を使用し、 職員の募集を行っている
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされている	3	1	0		
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り)に、広く職員が参画 している	4	0	0	日々の振り返りを行 うことで支援内 容の共有を図って いる	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を 把握し、業務改善につなげている	3	0	1		
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している	4	0	1	リールズブログ、リ タリコブログを活用 し公開している	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている	0	0	4	社内に監査課があ りそれにより評価 を受けている	内部監査以外の外部評価 を検討していく
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会 を確保している	2	2	0	定期的に社内研 修を行っている	
適切 な	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している	4	0	0	丁寧なアセスメント に取り組んでいる	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用している	4	0	0		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	0	0	全職員参加のミー ティングで話し合っ ている	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いる	4	0	0	活動カレンダーを作 成しマンネリ化になら ない工夫をしている	

		チェック項目	はい	どちらとも いえなし	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
支援の提供	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	3	1	0	休日は外出活動に力を入れている	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	4	0	0	自由時間の中に個別活動の時間を組み込んでいる	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認している	4	0	0	事前に活動内容、注意事項等を共有し確認している	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	0	0	気付いた点は話し合い、次の支援に繋げている	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている 定期的にモニタリングを行い、放課後等	4	0	0	日報や共有ノートに記録している	
関係機関や保護者との連携	⑱	デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4	0	0		
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	3	1	0		定期的にガイドラインの確認を行っていききたい
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	0	0		
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	3	1	0	学校情報は保護者の方から連絡をいただいている	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている				受け入れていない	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	1	3	0		
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	1	3	0		現時点で卒業生がいない
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1	3	0		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0	0	4		今後は検討していききたい
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	0	0	4		今後は検討していききたい
保護者への説明	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4	0	0	送迎時や連絡帳等で共有したり必要があれば来所していただいている	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	2	2	0		
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	0	0		
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4	0	0	送迎時や連絡帳等で共有したり必要があれば来所していただいている	
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	0	4		今後は検討していききたい
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4	0	0	職員全員で共有し対応している	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
責 任 等	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	2	2	0	毎月「活動カレンダー」を配布している	
	③⑤	個人情報に十分注意している	4	0	0		
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	0	0		
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	0	4		
非 常 時 等 の 対 応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4	0	0	定期的に研修している	
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	0	0	毎月訓練を実施している	
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	0	0	年2回研修を実施している	
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4	0	0	現在該当する方はいないが職員全員が共有済みでマニュアルも置いている	
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	1	3	0		
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	0	0	振り返り時に共有し記録している	

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。